

特別企画集会

被ばく地のニホンザル研究：長期調査の意義を考える

日時：2017年7月16日（日） 15:15-16:45

場所：4階多目的ホール

司会 半谷吾郎（保全・福祉理事）

1. 集会趣旨説明（半谷吾郎）
2. 自由集会基調報告（集会責任者 大井徹）
3. 講演
羽山伸一（日獣生命科学大・獣医）
福島市の野生ニホンザルにおける健康影響調査について
宇野壮春（東北野生動物保護管理センター）
原子力発電事故後，ニホンザルの生態はどのように変化したか？
4. コメント
Thomas Hinton（福島大・環境放射能研）
今野文治（JA ふくしま未来）
5. 質疑
6. 学会声明発議（半谷吾郎）

企画：日本霊長類学会霊長類保全・福祉委員会

第33回日本霊長類学会大会実行委員会